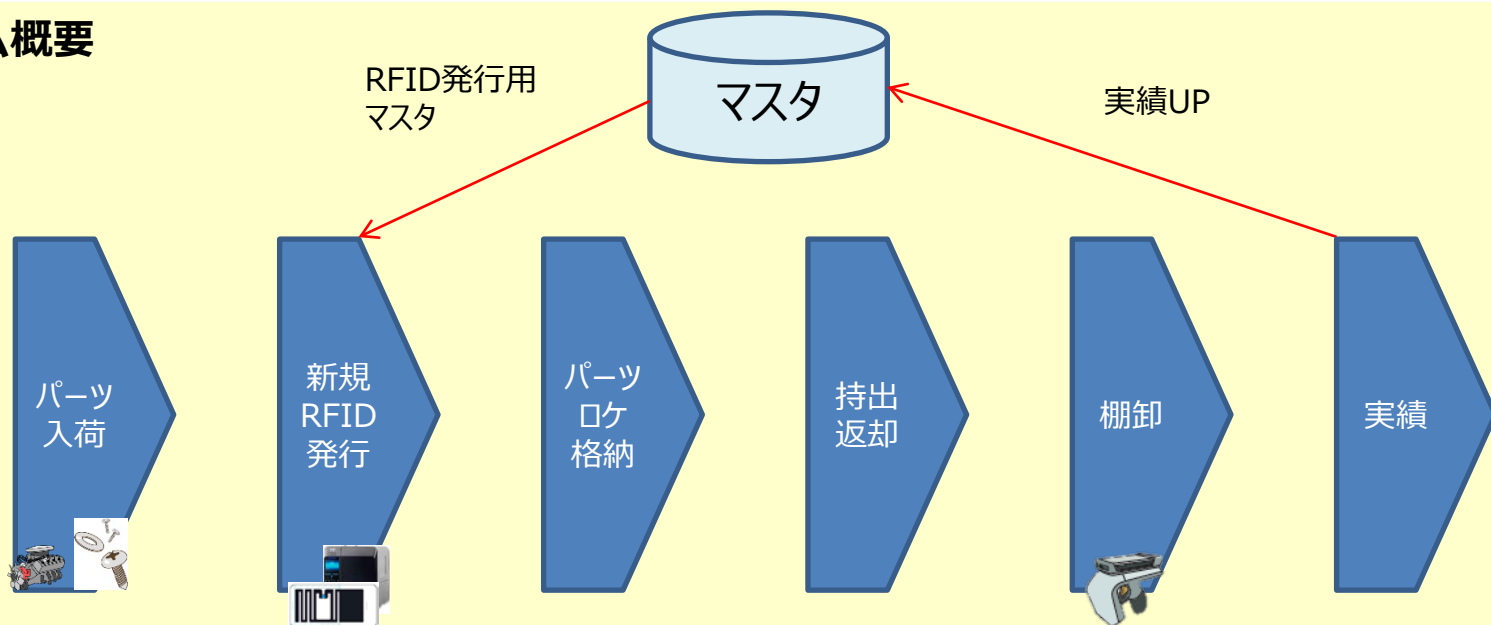


事例名：メンテナンス用パーツ管理

ユーザ名：食品製造業

システム概要



RFIDシステムの導入にあたり、以下の点を改善しております。

- ①RFIDタグの提案（コスト重視⇒読取り精度）
- ②パーツ保管方法の変更（管理効率⇒読取効率）



事例に関するURL

<https://www.sato.co.jp/rfid/zukan/>

お問い合わせ先

(株)サトー グローバル営業本部 RFID事業推進部 RFID営業部 田村信幸
TEL：03-6636-9389

導入の背景・課題

「最適な在庫数の実現のためパーツ管理を改善したい」

- ・人手不足・働き方改革の流れで設備投資が増加
- ・パーツ点数の増加
- ・設備に対するパーツの知識が属人化
- ・パーツの見分けがつきにくい
- ・設備のダウンタイムを作らないスピーディな対応が必要

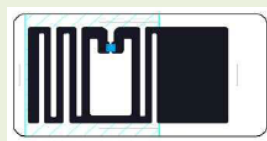
システム構成



RFIDプリンタ



RFIDハンディターミナル



RFIDラベル

構成機器

- ・RFIDプリンタ
- ・RFIDハンディターミナル

情報媒体

- ・RFIDラベル（金属対応）

課題の解決・導入効果

<Point1> 棚卸時の作業効率化

⇒約8,000アイテムを年2回の棚卸、繁忙期の作業では作業負担が大きい

<Point2> 作業の平準化

⇒目視作業＋手書きの運用、理論在庫との差異が大きい

<Point3> 記録の管理

⇒データのオンライン化及び、PCパンチ入力の削減